

三重の姿・かたち

2012年度版

(ご協力ありがとうございます)

- ・4月中旬／第5回憲法キャラバン事前アンケートを送付(①防災 ②原発再稼働 ③TPP)
- ・5月中旬／事前アンケート結果を集計。 30自治体へ結果報告と懇談の依頼
- ・5月末～6月／30自治体と懇談。 第8回自治体アンケート、病院、第2回教育アンケートを手渡しして依頼
- ・7月末～8月／回答結果を集計 ・9月初／集計表を送付し再点検。懇談の依頼
- ・9月末～10月／「三重の姿かたち 2012年度版」で30自治体・17病院と懇談予定

春の憲法キャラバン5回、秋の自治体懇談8回、17自治体病院との懇談4回目。首長さん、院長さんはじめ多くのみなさまとお会いしました。共通項は、憲法を行政にいかすためにお送りした「事前アンケート」と「その結果での懇談」です。うれしいのは「予算要求の参考にする」との声です。憲法を行政に生かし、住民生活の向上につながればと願います。

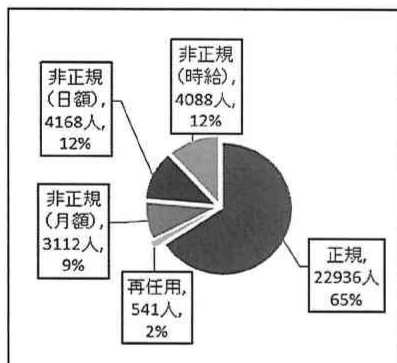
今回は、市町村合併直後との比較(Ⅱ-⑤)、リーマンショック後との比較(Ⅳ-④～⑧)も掲載しました。

〒514-0015 津市寿町7-50 Tel 059-223-2615

Eメール: mieroren@circus.ocn.ne.jp

I 自治体で働く職員の状況

①雇用の状況



②自治体雇用者総数

H23年度: 34,758人

H24年度: 34,844人

うち女性 18,239人 (52.3%)

非正規率(再任用含)

H23年度: 11,709人 (33.7%)

H24年度: 11,908人 (34.2%)

うち女性 9,356人 (78.6%)

③非正規率ランキング

1、川越町 57.8%

2、紀宝町 54.9%

3、明和町 53.2%

4、菰野町 50.7%

40%台 5市町

30%台 17市町

30%未満 3市町と県

④障害者法定雇用率(2.1%)

・未達成の市町

木曽岬、菰野、朝日、

鈴鹿、伊賀、多気、

大台、伊勢、鳥羽、

志摩、玉城、南伊勢、

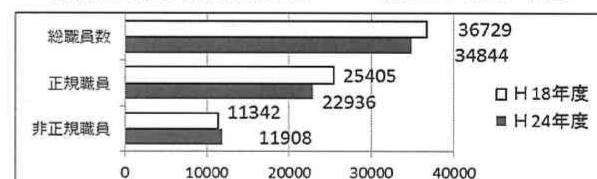
大紀、御浜、紀宝、

計 15自治体

(前年度 19自治体)

II 69市町村から29市町へ

⑤合併後の職員数比較 (H18: H24年度)



・正規職員 2,469人減 ・非正規職員 584人増

・正規職員の削減数上位

津市(△510人) 伊勢市(△276人) 四日市市(△198人)

伊賀市(△179人) 松阪市(△141人) 県(△198人)

III 正規職員の状況

①時間外労働の実態は

昨年1年間延べ人数(過労死ラインを約3000人が超える)

・月80時間以上 20自治体 781人

・月100時間以上 18自治体 489人

・紀宝町 台風12号のため100時間以上(多数)

・三重県 80時間・100時間で1025人

(厚生省の過労死認定基準は「発症前1月100時間、6ヶ月平均80時間」)

②メンタルヘルスの実態と対策

(休む原因)

・精神、行動障害 239人

前年度 221人

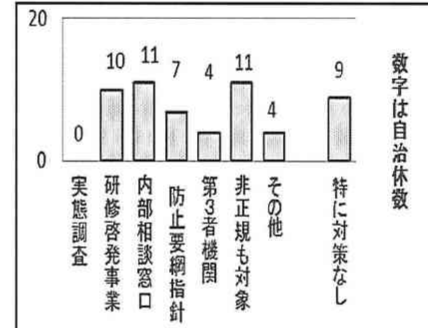
(メンタルの対策)

・具体的対策あり 16自治体

・特になし 2自治体

・記述なし 12自治体

③セクハラ・パワハラの対策



④保健師は (H21→H24年度)

正規 452→479 嘱託 9→1

臨時 11→21 計 472→501

・保健師1人当たりの人口

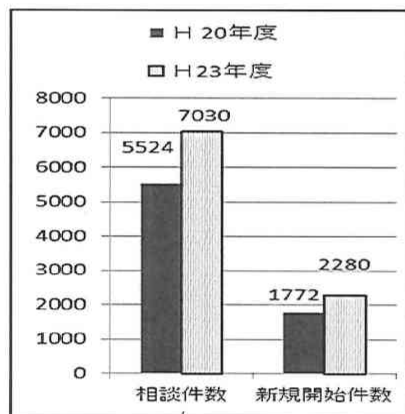
1000人台 6市町、 2000人台 9市町

3000人台 4市町、 4000人台 6市町

伊勢市 5312人、 桑名市 5855人

鈴鹿市 7268人、 四日市市 9305人

⑤生活保護の件数は

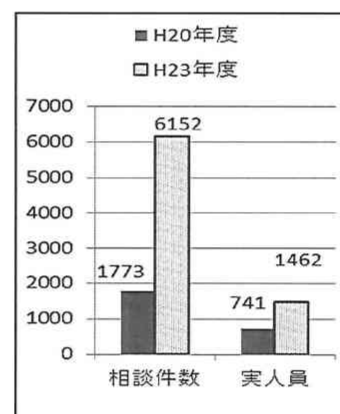


⑥ケースワーカーの受持数比較と増減数は (*増員予定)

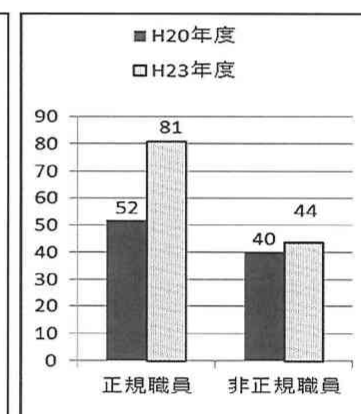
《配置標準数: 市80世帯、県65世帯》 ()内H20年度

津市	105.7世帯(121)	+3 *	亀山市	77.5世帯(60)
四日市市	98.9世帯(101)	+4 *	鈴鹿市	73.0世帯(72.7) +3
松阪市	98.7世帯(97.3)	+5 *	熊野市	65.3世帯(95) +1
志摩市	90.4世帯(73.2)		尾鷲市	60.0世帯(71)
伊勢市	82.1世帯(79.7)	+1	多気町	55.0世帯
桑名市	80.0世帯(96.0)	+3	鳥羽市	45.0世帯(66)
名張市	80.0世帯(62.8)		いなべ市	36.0世帯(35) +1
伊賀市	79.7世帯(86.1)		三重県	67.5世帯(68.6) -2

⑦児童虐待の件数は

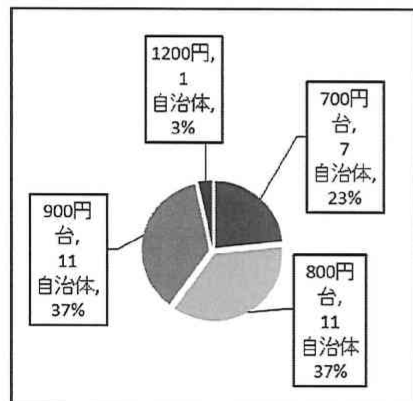


⑧担当職員数は



V 非正規職員とワーキングプア

①臨時事務職の時給(一時金含)



②今すぐ800円台に

伊賀市	730円 (811~908)
明和町	748円 (807~912)
鈴鹿市	750円 (818~890)
津市	765円 (861~940)
四日市市	770円 (830~904)
松阪市	780円 (795~883)
朝日町	784円 (830~904)

(下限~上限)内はハローワーク時給

三重県最賃724円(前年より7円アップ)

③事務職臨時の推定年収

1位	鈴鹿市	827,400円
2位	四日市市	1,193,500円
3位	亀山市	1,260,000円
4位	津市	1,280,000円
5位	伊賀市	1,300,000円
6位	明和町	1,460,000円

・全自治体が年収200万未満

④臨時職員の特別休暇付与は大きく改善(数字は自治体数)

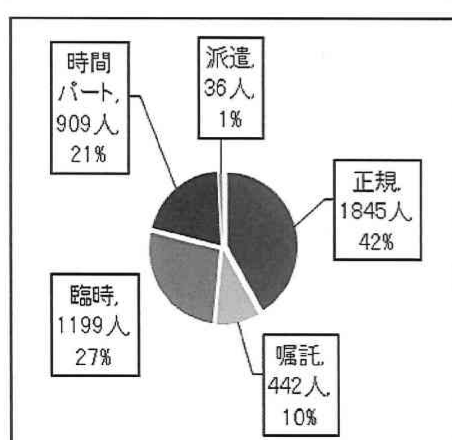
2009年度(H20年度)							2012年度(H24年度)						
夏季休暇	忌引き	病欠	結婚	子供の看護	生理	産前産後	育児	介護	夏季休暇	忌引き	病欠	結婚	子供の看護
6	11	0	3	2	1	4	1	0	15	20	15	4	10

・特別休暇なしの自治体

東員町、鈴鹿市、伊賀市、志摩市、御浜町、紀宝町

・夏季休暇のみ 熊野市 ・忌引き休暇のみ 四日市市、名張市

⑤保育士の雇用状況



⑥臨時保育士の時給(一時金含)

〈定額〉	800円台	紀宝町、玉城町、南伊勢
	900円台	木曽岬町、鈴鹿市、大紀町、朝日町
	1000円台	川越町、四日市市、大台町、御浜町、熊野市 津市
	1100円台	名張市、伊賀市
	1200円台	松阪市
〈加算あり〉	・志摩市	1024円・1032円
	・明和町	1026円・1056円
	・東員町	993円~1271円
	・名張市	1100円・1300円
	・亀山市	1150円~1300円
	・度会町	1300円(2年後、条件満たせば嘱託へ)
	・菰野町	993円~1264円
	・桑名市	1050円・1090円
	・多気町	1080円~1165円
	・いなべ市	1130円~1260円

⑦嘱託保育士の月額賃金

・嘱託制度あり 15自治体

<〇印 加算あり>

15万円未満 〇紀宝町、〇鳥羽市、〇木曽岬町

紀北町

15万円台 〇朝日町、鈴鹿市

16万円台 桑名市、川越町

17万円台 〇伊勢市、玉城町、四日市市

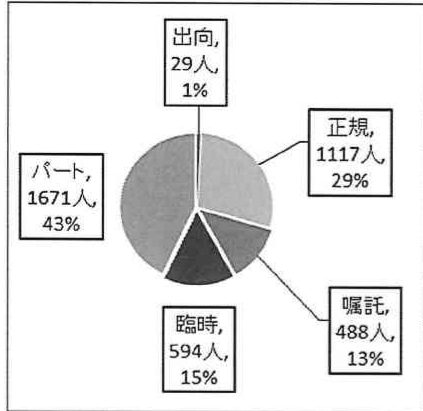
18万円台 度会町、松阪市

20万円以上 〇菰野町、〇御浜町

・嘱託制度なし 13自治体

VI 公務公共職場もワーキングプア

(1) 社会福祉協議会 ①雇用状況

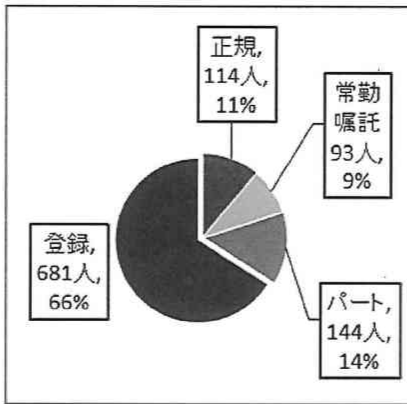


② 非正規率ランキング

1位	四日市市	84.0%
2位	尾鷲市	83.2%
3位	熊野市	82.9%
4位	亀山市	82.8%
5位	紀宝町	81.5%
6位	伊勢市	81.2%

非正規率 80%以上の市協

③ヘルパーの雇用状況



④ヘルパーの時給

<パート>

800円台	大紀町、明和町、御浜町、玉城町、度会町
900円台	熊野市
1100円台	鈴鹿市
1200円台	志摩市
1300円台	四日市市

<登録>

800円未満	鈴鹿市、熊野市
900円台	尾鷲市、南伊勢町
1000円台	木曽岬町、津市、明和町、大台町、川越町、
1100円台	桑名市、亀山市、大紀町、御浜町、朝日町、松阪市
1200円台	伊勢市、伊賀市、度会町
1300円台	鳥羽市

(2) 学童保育 ①自治体が把握している時給（箇所数と利用者数）

・主に公設公営（11ヶ所 388人） ・主に公設民営（156ヶ所 5837人）

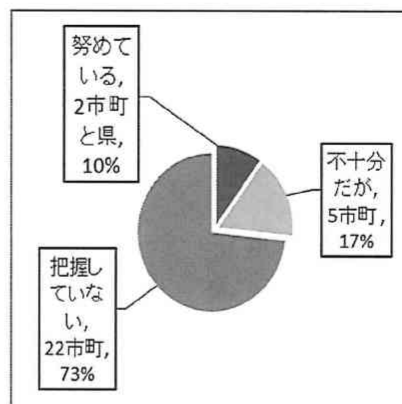
◎玉城町 825～ 965円	◎名張市 900円	大紀町 858円
◎度会町 1200～1300円	◎明和町 800円	木曽岬町
◎多気町 870～ 1080円	◎御浜町	鈴鹿市
志摩市 880円	◎紀宝町	亀山市
◎社会保険・健康保険あり	○東員町 1000円	津市
○一部あり（どちらか）	○朝日町 830円	伊賀市
・「金額なし」は、把握していない	○松阪市	大台町
	○尾鷲市	

・主に民設民営（105ヶ所 3054人）

◎桑名市 780～1100円
◎熊野市 726円
◎伊勢市
○鳥羽市 800円
○川越町 830円
○菰野町 705～800円
○いなべ市 四日市市
南伊勢町 紀北町

(3) 障害者施設

①状況把握

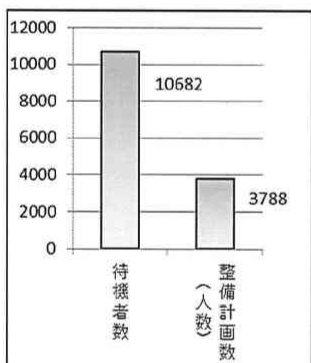


②自治体の独自支援

- ・施設等利用者の負担軽減 10市町
- ・指定施設等への運営の助成 東員町、朝日町、多気町
- ・その他の領域での独自施策 桑名市 いなべ市、四日市市、鈴鹿市、伊賀市、玉城町、南伊勢町、紀北町

(4) 介護保険

①特養入居待機数と計画



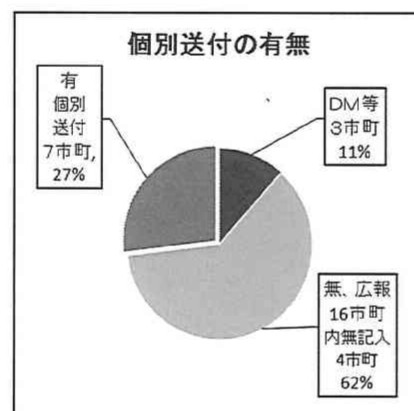
②介護保険滞納者数

1年以上 8543人
一度でも 6810人

③給付制限者数

161人

④障害者控除にかかる認定書発行

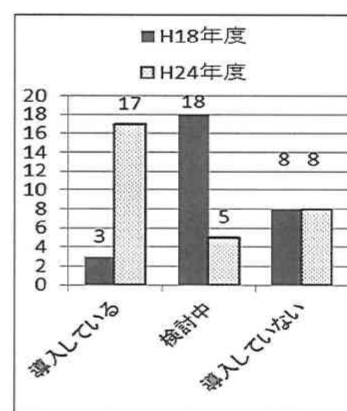


「個別送付あり」の市町

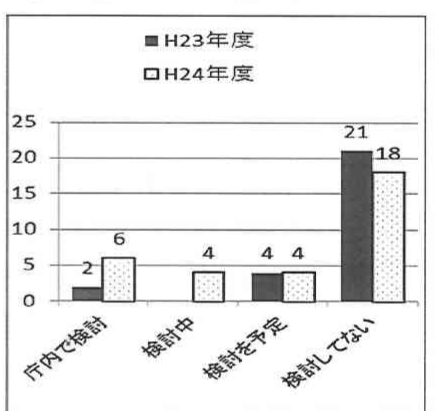
桑名市
いなべ市
東員町
四日市市
菰野町
亀山市
伊賀市

VII 総合評価方式と公契約条例

①総合評価方式の導入



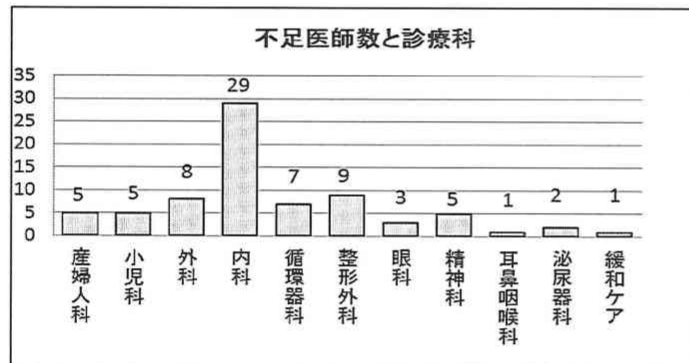
②公契約条例の検討状況



VIII 医師、看護師不足は

① 医師不足

- ・現在の医師数 494人
- ・不足医師数と診療科 11診療科 75人
- ・医師不足の対策を取った病院 15病院（17病院中）



②救急医療の制限

- ・名張市民病院
- ・市立伊勢総合病院
- ・玉城病院
- ・町立南伊勢病院
- ・県立志摩病院

③看護師不足

- ・現在の看護師数 2425人
- ・不足看護師数 180人
- ・看護師不足の対策を取った病院 15病院（17病院中）

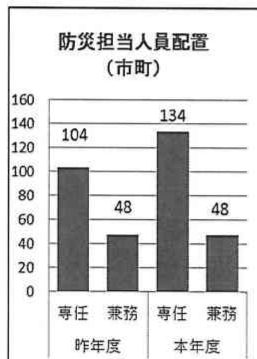
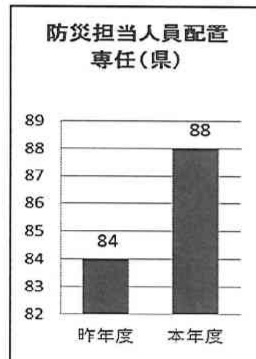
④看護師不足による影響

- ・病床の削減 桑名西医療センター 234→156、亀山市立医療センター 100→60、町立南伊勢病院 76→33
- ・病棟の閉鎖 伊賀市立上野総合市民病院、松阪市民病院、市立伊勢総合病院、町立南伊勢病院
- ・救急医療の制限 市立伊勢総合病院
- ・病床稼働率の低下 市立四日市病院、総合医療センター

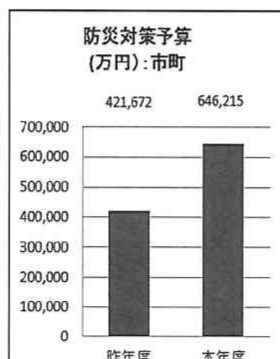
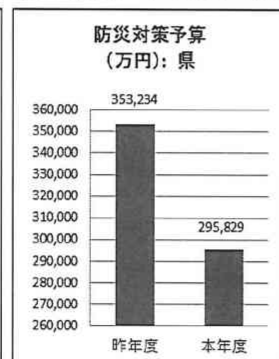
IX 三重の安全安心

（春の第5回憲法キャラバン「事前アンケート結果」から）

① 人員配置は（前年より34人増）

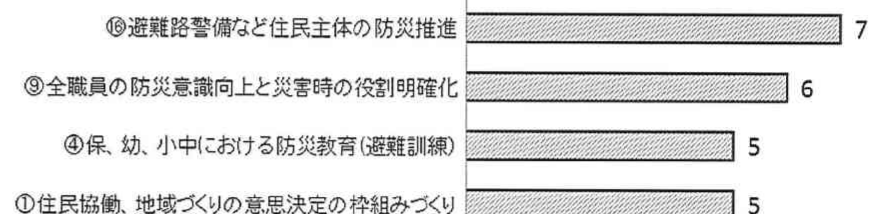


②予算は 22%増（市町 53%増）



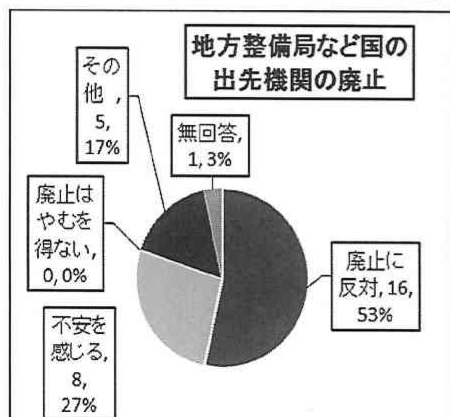
③南海トラフ巨大地震は、「数分で津波 20m超」との想定

《太平洋沿岸の9市町/ 防災対策のポイントの上位4項目》



③ 国の地方整備局の廃止は

- ・80%（24市町）が「反対・不安」
- ・「地方を守る会」加入の

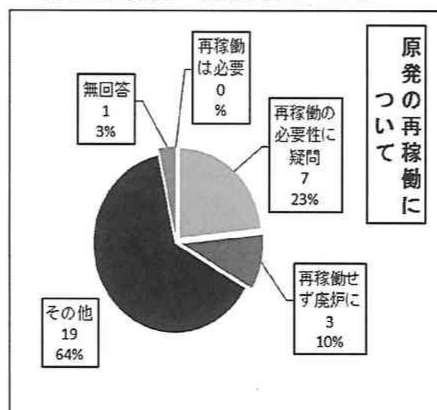


首長さんががんばりましょう

桑名市長 いなべ市長
菰野町長 鈴鹿市長
伊賀市長 名張市長
大台町長 鳥羽市長
尾鷲市長 紀北町長
熊野市長 御浜町長
紀宝町長
（計13人。全国で507人）

⑤全首長にお聞きしました

- ・原発再稼働「必要性は0人」



・TPP参加の影響は

